

令和 5 年 3 月 30 日

介護サービス事業者 各位

那 覇 市 福 祉 部
チャーがんじゅう課長

真地市営住宅に併設する高齢者施設に係るアンケートについて（依頼）

平素より、本市高齢者福祉行政へのご理解ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

標題の件にあたり、本市の介護保険事業計画である第 8 次なほ高齢者プランに記載のありとおり、建替えを予定している真地市営住宅に併設する施設として、「看護小規模多機能型居宅介護」を提供する事業所（以下、「看多機」という）の整備を進めているところです。

令和 7 年 4 月の供用開始に向けて施設条例を制定の上、令和 6 年度において同サービスを運営する法人を公募予定（公設民営）ですが、公募の際、市営住宅に併設する地域密着型サービスとしての特性を活かせる施設とするため、アンケート調査を実施します。

業務ご多忙の中大変恐縮ですが、下記をご確認の上、アンケートにご協力くだされば幸いです。

記

1 アンケート調査の趣旨

医療・介護から支援として、看護師が訪問しショートステイも利用可能な看多機は、医療ニーズの高い在宅高齢者並びにその家族へのニーズに対応できる重要なサービスです。

また、同サービスは介護保険制度において、地域密着型として位置づけられており「住み慣れた地域で自分らしく」を促進するとともに、市営住宅に立地する特性を活かし、事業者、地域、行政とのこれまでにない連携が生まれる可能性があると考えています。

今回のアンケートによって、施設を拠点とした地域との連携等の在り方についてアイデアを募集するとともに、公募に関心を寄せていただけたらと存じます。

2 整備施設

整備施設： 看多機、多目的室（仮称）
定 員： 通いサービス 29 名（登録）、宿泊サービス（6 名）
事業所住所： 那覇市真地 270 番地
供用開始時期： 令和 7 年 4 月（予定）

3 運営方法

市で建設した施設において、公募にて選定された法人にて運営する

4 使用料

・看多機

条例等において運営法人からの使用料を規定する予定（今回アンケート調査やその他必要な調査を踏まえ、金額等について検討）

・多目的室（仮称）

看多機の事業者（運営法人）と連携し、高齢者福祉に関連して、広く市民が多様な目的で活用できることを目的とする

5 スケジュール（予定）

R5.4～5 意向調査

R6.3 条例公布

R6.5～6 公募期間

R6.7 プロポーザル

R6.10 補助金申請（準備金に係る）

R7.4 共用開始（事業所開所）

6 想定質問

Q1 当該施設の公設民営とは具体的にどういうことですか？

A1 市の予算にて整備するため、事業者の皆様におかれましては、イニシャルコストが低減できます。人件費などのランニングコストはご負担いただくことになりますが、使用料については、近傍価格より抑えたものにすることを検討しております。

Q2 補助金は使えますか？

A2 チャーがんじゅう課で施設は建設しますので、選定された事業者様には、事業所で使用する備品は、事業者様が準備することになります。ただし、備品等の準備金のための補助金は申請可能の見込みです。

Q3 選定されたら、廃止を希望するまでは、事業所をずっと使えますか？

A3 更新回数の限度を設定することを予定しております。

Q4 指定管理ですか？

A4 使用の承認は、指定管理とは異なります。

Q5 第9次なは高齢者プランにて、当該施設以外の看多機は募集しますか？

A5 未定です。

Q6 既存の看多機のサテライトとして応募することは可能ですか？

A6 可能とすることを予定しています。

Q7 訪問看護などの他のサービスを該当施設に併設することは可能ですか？

A7 検討中です。なるべく、事業者の皆様のご意向を反映したいと考えておりますので、アンケートの「問3」にご記載ください。

9 提出について

アンケート 別紙「真地市営住宅に併設する高齢者施設に係るアンケート」

回答期限 令和5年5月31日（水）まで

提出先 那覇市福祉部 チャーがんじゅう課 施設グループ

担当：地域密着型介護サービス担当

メール H-GAN206@city.naha.lg.jp FAX (098) 862-9648

※メールによる回答を優先していただくことにご協力をお願いします。

那覇市チャーがんじゅう課
施設グループ：地域密着型担当 平良
FAX (098) 862-9648
MAIL H-GAN206@city.naha.lg.jp